

別記様式第22（第48条関係）

製錬の事業の実施状況に関する報告書

年 月 日

原子力規制委員会 殿

住 所

氏 名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第28項の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名 称	
	所 在 地	
核原料物質(核燃料物質)の区分 (注1)		
生 産 数 量 (注2)		
予 定 生 産 数 量 (注3)		
生 産 能 力 (注4)		
事務上の連絡先	名 称	
	所 在 地	
	所 属 部 署	
	報告書の作成者の 氏 名	
	電 話 番 号	
	電 子 メ ー ル ア ド レ ス	

注1 ウラン又はトリウムの区分により記載すること。

2 1年間に製錬した核原料物質又は核燃料物質に含まれるウラン又はトリウムの量をキログラム単位で記載し、1キログラム未満の端数は、四捨五入すること。

3 報告を行う日を含む1年間に製錬する予定の核原料物質又は核燃料物質に含まれるウラン又はトリウムの量をキログラム単位で記載し、1キログラム未満の端数は、四捨五入すること。

4 1年間に製錬することができる核原料物質又は核燃料物質に含まれるウラン又はトリウムの量をキログラム単位で記載し、1キログラム未満の端数は、四捨五入すること。

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「核原料物質(核燃料物質)の区分」から「生産能力」までの欄は、核原料物質又は核燃料物質の区分ごとに設けること。